3つの問い

なぜこの未来を目指すのか。何をし、どう進んでいくのか。そこまでをひとつながりで整理しました。

Why？ ——なぜそれをやるのか

デジタルの可能性を、いち早く信じた。
それが、私たちの原点だから。

私たちは、デジタルを駆使してお客様の期待に応え、
できることを増やしながら、モノづくりの現場を支えてきました。

今、デジタルはこれまでにない速さで進化し、
私たちの仕事や暮らしを便利にする一方で、働き方や人とのつながり、
これまで当たり前だった価値観まで大きく変えようとしています。

そんな今だからこそ、改めて自分たち自身に問いかけます。

お客様はもちろん、その先にいる人たちの幸せにも向き合えているか？
そして、お客様の幸せを考えるように、私たち自身の幸せにも向き合えているか？

デジタルの可能性を信じ、その進化に挑み続けてきた。
それが、私たちのDNAです。
だからこそ、この問いから目をそらしません。

モノづくりの現場で、デジタルの力によって、どう笑顔を増やせるか。
この問いを核に、まずは一人ひとりが自分らしく力を発揮すること。
仕事に夢中になり、成長していくこと。
そんな一人ひとりの充実を、よりよい仕事へとつなげていきます。

デジタルの進化が、私たち自身の幸せにも、誰かの幸せにもつながっていくように。

What？ ——なにをするのか

課題解決を起点に、お客様とともに理想を追求する。

お客様が抱える課題はさまざま。
業務効率化や生産性向上、新しい仕組みや価値の創出、企業や事業の魅力向上など、
求められる答えも一つではありません。

設計・システム・マニュアル・クリエイティブ、それぞれの専門性を磨き、
ときには掛け合わせながら、課題を解決するだけでなく、期待や想像を超え、
お客様とともに理想を追求していきます。

How？ ——どんな姿勢で

自分の中の当たり前を打破する。

デジタルの進化を、人の幸せに変えていく。
そのためには、まず私たち自身が変わり続けること。

これまでのやり方や考え方にとらわれず、新しいものに触れる。
まずは、これまでの自分を超える挑戦を。

日々の小さな一歩も、これまでの常識を打ち破る大きな挑戦も、すべては自分たちから。
一人ひとりが自分の中の当たり前を越えることで、新しい価値を生み出していきます。